

日本学術振興会「結晶加工と評価技術」第145委員会
第89回委員総会議事録（案）

1. 日 時： 2009年2月3日（火） 17:40 ～ 18:00
2. 場 所： 明治大学 駿河台キャンパス 大学会館 3階 第1, 2会議室
3. 出席者： 委員長： 田島 道夫（宇宙科学研）
副委員長： 柿本 浩一（九州大学） 前委員長： 梅野 正隆（福井工大）
幹 事： 奥村 次徳（首都大学東京）、金田 寛（新潟大学）、酒井 朗（大阪大学）、末岡 浩治（岡山県立大）、関口 隆史（独物質・材料研究機構）、河合 直行（㈱ルネサステクノロジ）、原田 博文（シルトロニック・ジャパン㈱）、
委 員： 土肥 俊郎（九州大学）、阿部 孝夫（信越半導体㈱）、鹿島 一日児（コハレントマテリアル㈱）、津田 邦男（東芝）、戸田 昭夫（日本電気）、原田 仁平（㈱リカク）、宝来 正隆（㈱SUMCO 代理 小野 敏昭）、伊藤 久義（日本原子力研）、志村 史夫（静岡理工科大）、米津 宏雄（豊橋技術科学大）、渡辺 正晴（㈱ニューフレアテクノロジー）、住江 伸吾（㈱コベルコ科研）、中村 正志（日鉱金属㈱代理 佐藤 賢次）、丸山 英治（三洋電機㈱）、
顧問： 小川 智哉（結晶工学研究会）、小松 啓（岩手県立大学）、千川 純一（兵庫県立先端科学技術支援センター）、松井 純爾（(財) ひょうご科学技術協会）
4. 資 料： 1. 資料89-1 第88回委員総会議事録
2. 資料89-2 第7期委員名簿
3. 資料89-3 平成19年度中間収支報告書
4. 資料89-4 JSPSシンポジウム開催報告
5. 議 事 等
 - (1) 前回議事録（資料89-1）を承認した。
 - (2) 平成19年度の活動状況は以下のとおりであることが報告された。
 - ・主催
 - 第114回研究会「新規 MOSFET における歪と結晶の制御」
（2008. 6. 18, 明治大学駿河台キャンパスアカデミーコモン）講演 6 件, 懇談会
 - 第115回研究会「半導体材料の機械加工の現状と将来」
－究極の低コスト&高精度加工技術を求めて－
（2008. 10. 17, 明治大学 駿河台キャンパス 大学会館）講演 6 件, 懇談会
 - 第116回研究会「パワーデバイス用の Si と SiC」
－低損失エネルギー制御デバイスの実現に向けて－
（2009. 2. 3, 明治大学 駿河台キャンパス 大学会館）講演 8 件, 懇談会
 - ・国際会議
 - 第5回シリコン材料の先端科学と技術国際シンポジウム
（2008. 10. 10-14, アメリカ合衆国, ハワイ島, コナ, アウトリガーホテル）
講演 41 件, ポスター発表 38 件, 参加者 8 カ国 90 名
 - ・共催
 - 2009 年春季応用物理学会シンポジウム
「次世代結晶系太陽電池における革新的科学技術」
（2009. 3. 31, 筑波大学）
 - (3) 資料89-2の委員名簿に基づき委員構成が紹介され、前回総会（2008. 6. 13）以降の以下の異動が報告された。
入会：（2008/7/1）
若松 智（株式会社トクヤマ Si 部門 Si 開発グループ 主席）（2008/7/18）

河口 研一 (株式会社 富士通研究所) (2008/10/27)
退会： 田近 淳 (SUMCO TECHXIV 株式会社)
南郷 修史 (ラトックシステムエンジニアリング株式会社)
委員交代： 朝日 聡明 (日鉱金属(株)技術開発センター主任技師) (2008/9/1)
江原 幸治 (信越半導体(株)) (2009/1/6)
新幹事： 大谷 昇, 上田 修, 土肥 俊郎

(4) 予算の件

委員長より資料 89-3 に基づき平成 20 年度中間収支が報告された。学界委員の旅費を必要な方のみを支給するようにしたこと、研究会会場を費用の安い明治大学としたこと、第 5 回 JSPS Si Symposium 開催費用の本委員会からの支出が予想よりも低く抑えられたこと等により、今年度は約 150 万円程度の黒字となる見込みであることが報告された。これは本委員会が主催する 2011 年度開催予定の DRIP および 2012 年度開催予定の第 6 回 JSPS Si Symposium の開催費用に備える。

(5) 委員長より資料 89-3 に基づき第 5 回シリコン材料の先端科学と技術国際シンポジウムの開催につき、8 カ国より 90 名の参加者があり、講演 41 件、ポスター発表 38 件、が行われた旨報告があった。本シンポジウムでは学界と産業界からのエキスパートが一堂に会し、大変質の高い活発な議論が展開され、世界的に見てもきわめて貴重な研究集会であるとの賛辞が国内外より寄せられたと報告された。

(6) 今後の研究会企画について

今年度は下記の(1)～(5)の 5 回の研究会企画が提案された。それ以降の企画案も提示された。テーマと担当者(*は幹事委員)は以下の通り。

- (1) 「先端 LSI 用 Si」2009 年 5 月頃, 担当：金田*, 河合*, 末岡*, 村上*
- (2) 「太陽電池 (Si 系を中心に, GaAs 系多接合, CIGS)」2009 年 7 月頃, 担当：柿本*, 大下, 齊藤, 丸山
- (3) 「結晶加工技術の現状と将来」2009 年 10 月頃, 第 115 回の続編, 担当：原田*, 土肥*, 末岡*
- (4) 「評価技術」2009 年 12 月頃, 担当：関口*, 松本*, 住江, 廣沢
- (5) 「光デバイスの性能・信頼性向上を支える結晶工学」2010 年 2 月頃, 担当：上田*, 奥村*, 和田*, 酒井*
- (6) 「SiC 関連」2010 年度, 担当：大谷*, 伊藤*, 木本*
- (7) 「歪みおよび結晶欠陥の制御」2010 年度, 担当：酒井*, 小椋*
- (8) 「Si フォトニクス関連」2010 年度, 担当：和田*

以 上